

令和3年第13回天草市教育委員会定例会会議録

1 期 日 令和3年10月26日（火）午後2時7分開会

2 場 所 天草市役所 庁議室

3 本日の会議に出席した教育委員等

委 員	木 下 えり子	委 員	行 合 八恵子
委 員	吉 森 啓 司	委 員	岩 崎 あゆみ
委 員	池 崎 教 授	教 育 長	石 井 二三男

4 本日の会議に出席した事務局職員

教 育 部 長	長 元 忠	教育総務課長	本 多 俊 隆
学校教育課長	赤 星 潤 一	学校給食課長	堀 口 広 正
生涯学習課長	岡 田 恵	学校教育課課長補佐	口 脇 大 作
学校教育課教務1係長	盛 田 達 矢	学校給食課管理係長	渡 邊 英 治
学校教育課教務2係長	宮 口 恵 美	生涯学習推進係長	児 玉 洋 子
学校教育課指導係参事	松 下 智 恵	教育総務課課長補佐	谷 口 哲 也

5 本日の会議に付した議題等

(1) 議題

議第34号 天草市学習用通信機器の貸与に関する要綱の制定について

(2) 協議・報告

- ① 令和3年第6回市議会定例会一般質問の概要について
- ② 令和3年11月行事予定について

6 会議の概要

(1) 開会

石井教育長： ただ今から、令和3年第13回天草市教育委員会定例会を開会する。

(2) 前回会議録の承認

石井教育長： 前回の会議録を配付しているが、意見はないか。なければ承認してよろしいか。
(全員承認する)

(3) 教育長報告

石井教育長： 学校訪問等への参加に感謝する。中体連駅伝天草郡市大会が開催され、コロナ禍にあつて選手たちも奮闘していた。本日は、市長の希望により、河浦小中学校のICT活用モデル校の取組を視察し、市長からも高い評価を得ることができた。

(4) 議題

議第34号 天草市学習用通信機器の貸与に関する要綱の制定について

石井教育長： 議事に入る。本日の議事日程は示すとおりである。まず、議第34号天草市学習用通信機器の貸与に関する要綱の制定についてを議題とし、事務局からの説明を求める。

赤星学校教育課長： 本件については、自宅での家庭学習を円滑に実施するため、天草市立の学校に在籍する児童及び生徒に対して家庭学習用モバイルルーター機器を貸与して使用させることを

目的に要綱を制定するものである。

タブレット端末等の持ち帰りによる学習を想定した場合に家庭の通信環境には格差が生じることが考えられるので、通信環境が整備されていない地域等で端末を使用するための機器を児童生徒に貸与して使用させることで、インターネットを活用した調べ学習等を行うことが可能となる。対象者は、①天草市立学校に在籍し家庭に Wi-Fi 環境のない児童生徒、②生活保護法第 6 条に規定する要保護者及び天草市就学援助に関する規則第 3 条に規定する準要保護児童生徒としている。

貸与の申請は、児童生徒が在籍する小中学校に申込書を提出し、付属品を含むモバイルルーター機器を無償で貸与することとなる。その後、各家庭で通信会社と契約をして使用するが、通信費は、各家庭の負担となる。貸与期間は、各年度ごとになる。

機器の管理を含め持ち帰っても安心して快適に使ってもらうため、家庭での活用のルールを決めて、各家庭にお知らせをしている。

吉森委員： 保護者が負担する通信費の上限額等はどうなっているか。

赤星学校教育課長： 国内通信会社ごとにばらつきはあるが、安いところでは月額 500 円程度からになる。ただし、通信量によって金額が変動する契約が多い。

長元教育部長： このため、モデル校としている河浦小中学校では、遠隔授業に要する通信量等の調査を実施している。オンライン活用に要する通信量の目安を保護者に示せるように実証中である。

木下委員： 新規要綱は運用面でも大変であろう。通信機器貸与に要する予算総額はいくらか。

盛田教務 1 係長： 本事業実施のために、通信機器 400 台の購入に約 400 万円を要している。昨年度の予算で購入し、ほぼ全額が国の補助を受けることができた。

岩崎委員： 貸与する通信機器は、各家庭で設置、管理するのか。

盛田教務 1 係長： 各家庭での長期利用を前提としており、各家庭に 1 年間貸与し、1 年間は各家庭に設置し使用する。

石井教育長： 各地域におけるネット環境の側面も含めて、課題等の説明を願う。

長元教育部長： モデル校の状況について報告する。モデル校とする河浦地区の面積は広く、インターネット通信環境も未整備地域が多い状況である。各家庭へのアンケートでは、ネット通信環境、Wifi 通信環境への心配のほか、子供だけで利用することや機器破損時の懸念が出された。このため、通信機器貸与時の各家庭での注意事項の周知、学校からの課題の出し方、オンライン授業実施時のコミュニティセンターや学校の利用などに工夫をしながら、柔軟な対応が必要と考えている。

岩崎委員： 初めて小学生が端末を持ち帰るときは心配もある。慣れていく段階を経る必要がある。

長元教育部長： タブレット端末は、キーボードも含めると 1.2 キログラムになる。ほかの教科もありランドセルも重くなるので、学校に教科書を置いて帰ることや、端末持ち運び時の注意事項などの周知を求める意見もあった。

池崎委員： 学習に関係のないインターネット利用を防ぐことはできないか。

盛田教務 1 係長： インターネット利用時のフィルタリング設定は行っているが、子供への指導及び各家庭の協力が事業実施には不可欠と考えている。

池崎委員： 端末持ち帰り時に、中学校部活動の連絡等で LINE を利用することは可能か。

盛田教務 1 係長： 学校からの連絡に利用することは可能だが、LINE 等のアプリはダウンロードできない設定にしている。また、生徒相互間のチャット利用に関しては制限をかけている。他市でチャット利用によるトラブル報道もあっており、利用に当たっては、パスワード漏洩やなりすまし防止等の対策を要する。

口脇学校教育課長補佐： 端末は、学習利用での持ち帰りを前提としており、チャットも制限している。今後は、各段階による指導状況を見て他の利活用策を検討したい。

石井教育長： 何のために持ち帰るかが重要。今は、遠隔授業で利用できるように持ち帰りに慣れて

いく必要がある段階でもあるが、まずは、学校授業での活用を優先的に考えている。モデル校でも、各教科で積極的な利用があった。モデル校の取組を踏まえて、より効果的な利用を図っていくべきと考えている。

ほかに質問等がなければ、議第32号については承認してよろしいか。

(全員賛成)

(5) 協議・報告

① 令和3年第6回市議会定例会一般質問の概要について

本多教育総務課長： 令和3年第6回市議会定例会は、8月31日に開会し、9月21日から24日までの3日間、9名の議員から一般質問が行われ、教育委員会関係では、下田議員、大塚議員、蓮池議員及び五通議員、計4名から質問があった。内容としては、「コロナ禍における学校教育と緊急時の対応」「学校給食の必要性」「学校教育の検証と学び直し及び夜間中学校」「プラスチックごみの学校教育」に関するものであった。

石井教育長： 質問等がなければ、次に進む。

② 令和3年11月行事予定について

本多教育総務課長： 今回より、行事予定の様式を変更した。学校訪問や研究発表会が予定されている。11月の教育委員会は、24日(水)午後を予定するので、日程調整を願う。

また、15日(月)午後、本年2回目の総合教育会議を開催するので、日程調整を願う。今回は、現在、課題となっている事項や次年度以降に取り組む事項について、馬場市長と協議予定だが、委員から協議事項の希望があればお願いしたい。

木下委員： 中学校の英語暗唱大会の開催はどうなっているか。

松下学校教育課参事： 教育研究所主催事業になるが、これまでのように一堂に会しての大会ではなくオンライン開催を検討していると聞いている。

(6) その他

石井教育長： 次に、その他として事務局等からの報告等はないか。

本多教育総務課長： 先の定例会で承認された令和2年度の点検評価報告書のグローバル人材育成事業について、委員会の意見を受けて学校教育課でも協議し、課題に示す記載内容を修正した。課題の修正に伴う総合評価は、そのまま「継続」としている。

この内容について、評価員の望月委員、松本委員に説明し、課題の修正について了解いただいた。委員からは、まずは、学校教育の一環として、児童生徒にその効果を反映させることが重要であり、実施方法について検討することとの意見をいただいた。

岡田生涯学習課長： 令和3年の成人式を1月に予定している。各委員の出席予定日程で都合が悪い時は、連絡いただきたい。

赤星学校教育課長： 現在試行中の市立幼稚園の預かり保育について、令和4年度も試行を続けたい。現在の試行要綱改正について、次回定例会で相談したいので承知おき願う。

石井教育長： 報告のあった件について質問はないか。

(7) 閉会

石井教育長： それでは、以上をもって本日の会議を閉会する。大変お疲れさまでした。